46,,851

|  |  |
| --- | --- |
| 募金会計 | 活動費会計 |
| 収入 | 収入 |
| 一般会費 307,934 | 活動費寄付 13,000 37,500 |
| 助成金　 　　 0 | バザー売上 　　 34,150  |
| 普通利息  | ツアー残金　　 　64,720 |
| 雑収入 0 | 雑収入　　　　　　　　　 0 |
|  | 小計 111,870 |
|  | 支出 |
| 小計 307,934 | 活動費　　　　 18,585 |
| 支出 | 印刷費 9,569 |
| 支援金 0 | 文具資料費 525 |
| 送金手数料 0 | 通信費 22,880 |
| 小計 0 | 小計 51,559 |
| 前期繰越金　 132,001 | 前期繰越金 6,460 |
| 当期収支 307,934 | 当期収支 60,311 |
| 次期繰越金 439,935 | 次期繰越金 66,771 |



 自己紹介

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　Nguyen Thanh Nha

**＜会計の説明＞**

●バザー売り上げは、10月に日比谷公園で開催されたグローバルフェスタに出店した時の売り上げと、ツアー報告会での売り上げです。

●2012年ツアー参加費の残金を、参加者の了承を得て活動費に繰り入れました。

　　　　　　　　　　　　　　　　　　 　　 －１－　 【チャオ・ベトナム45号／2013.3.3】

自身も2002年に修道院に入って、あまり外に出かけない修練者という時期にも新聞とテレビばかりを見て自分の国のことでも誤解させられました。すごく豊かになったと思われた。修練の時期が終わってあちこち活動を始めてから、本当のことがわかるようになりました。田舎に行けば、行くほど、人間らしく生活できない人々がたくさんいます。この間、私は偶然あるウェブサイトに入ってある記事を読んで、記事の中にある写真を見て、泣きたいほど感動しました。なぜなら、ベトナムの北の山のほうで大変な生活している人々の状態、特に子供たちの状態がわかってきたからです。だから、私にとって、ジャパ・ベトナムのやっていることは大きな意味があると心から信じます。

ジャパ・ベトナムの会員の皆様、長い間ベトナムを応援してくださって、まことに感謝します。これからも、よろしくお願いします。

私は2009年に宣教師として日本に送られたベトナム人の神学生のニャーです。去年の8月から東京の四ツ谷にある東京センターで中間期が始まりました。このセンターに入るきっかけにジャパ・ベトナムというグループにも入らせていただきました。ジャパ・ベトナムのことはずいぶん前から聞きましたが、日本語の勉強が忙しくてあまりお手伝いができなかった。本当にすみませんでした。これから1年間ぐらい中間期をやることになりましたので、ぜひ、他のメンバーたちと協力したいです。皆さん、どうぞ、よろしくお願いします。

最近、私のベトナムという国は新聞やテレビなどによって発展の国だと見られるかもしれませんが、実際は発展したところ、あるいは、発展しているところが非常に少ないです。特に田舎とか少数民族のところとか全然何もないところだと言えます。

◆自己紹介………………Nguyen Thanh Nha..1

◆ベトナム21年前の衝撃........ .... ….中野 孝文..２

◆ご寄付をありがとうございました.... ...............３

◆会計報告など…………………………….............４

【チャオ・ベトナム45号／2013.3.3】　　　 －４－

**●一般会費　　年間１口（2000円）以上**

**●賛助会費　　金額・時期ともご自由に**

**●活動費寄付　活動費の支援（金額自由）**

どれになさるかはご自由にお選びください。

ご都合に応じてご送金いただければ幸いです。

会費をお振込みいただいた方には、振込の半券で領収書とさせていただいております。領収書が必要な方は、振込用紙の通信欄の「□領収書必要」の□にチェックを入れてください。

事務費削減にご協力いただけると幸いです。

【ご送金は郵便振替で】

00100 - 8 - 118761

JAPA VIETNAM

◆

【銀行をご利用の場合は】

三菱東京UFJ銀行 四谷三丁目支店

東京女子医大出張所

普通預金　3544236

JAPA VIETNAM代表 安藤勇

◆◆◆会計報告◆◆◆

（201２年９月７日～201３年２月２8日）

NO.45 　　　　　　　　　 　発行者：ジャパ・ベトナム事務局　発行日：2013年3月3日

J　A　P　A　 V　I　E　T　N　A　M　　会　報

ジャパ・ベトナム

（日本ベトナム民間支援グループ）

**JAPA VIETNAM**

(JApanese group of Private Assistance to VIETNAM)

〒102-0083 東京都千代田区麹町6－5－1

岐部ホール4階

イエズス会社会司牧センター内

◆

電話 03-5215-1844

FAX 03-5215-1845

◆

e-mail:chao@japa-vietnam.org

http://www.japa-vietnam.org/

＊アドレスが変更になりました

ベトナムの未来にあなたの力を

JAPA VIETNAMをご支援ください

紙名『チャオ・ベトナム』について

「チャオ」（**chào**）とはベトナム語で「こんにちは」という意味です。『チャオ・ベトナム』というタイトルには、ベトナムの人たちと友情のネットワークを築いていきたい―という、私たちの願いがこめられています。

JAPA VIETNAMにご支援いただくには、以下の三つの方法があります。

**◆2012年ツアー報告会・総会・講演会・ミニコンサート開催される◆**

2012年11月3日に岐部ホールで、2012年支援先ツアー報告会・総会・講演会・ミニコンサートが開かれ、約30名の方々にご参加いただきました。安藤さんがパワーポイントを使ってツアーの様子を報告し、榛沢さんとアイダルさんがツアー初参加の感想を話しました。

その後、ランさんのトルン、今津さんのダンバウ、サンさん二胡の演奏などを楽しんだ後、いよいよ講演です。今回は武永賢さんをお招きし、「私が歩んできた道と今」というテーマでお話をしていただきました。武永さんは1982年に合法難民として来日し、その後苦労を重ねて医師資格を取得し、現在は都内のクリニックで働いています。武永さんからは、1975年の戦争終結後、10～17才までの多感な時期を過ごしたホーチミン市

での様々な体験、日本に来てから受けた対応の数々、

現在働いているクリニックを受診する難民の問題な

ど、私達が知らなかった貴重な話が具体的に語られ

ました。途中絶句する場面もあり、彼が体験してき

たことの重さを垣間見た気がしました。不条理な状

況の中で生きてきて、今当たり前の生活ができるこ

との大事さをかみしめている武永さんに、月並みな

言葉ですが感銘を受けました。武永さん、お話を聞

かせていただいて本当にありがとうございました。

**ベトナム、21年前の衝撃 －　途上国支援に思う**

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　中野 孝文



加藤　隆子　　　　　逗子市

祇園カトリック教会　広島市

木野　友義　　　　　岡山市

グエン・タック 松戸市

小池　美恵子　　　国分寺市

佐竹　道子　　　　　茅野市

佐藤　政信　　　　　草加市

佐藤　みどり　　　　練馬区

嶋田　弘志　　　　　町田市

末吉　偕子　　　　　清瀬市

武市　英雄　　　　相模原市

武永　賢　　　　　　新宿区

多勢　三枝子　　　　練馬区

中島　淑子　　　　　町田市

中嶋　俊之　江戸川区

根岸　寿　神戸市

野本　佳子　新宿区

服部　栄子　豊島区

樋口　禮治　豊川市

匿名　大田区

本山　京子　広島市

森山　昌樹　豊島区

箭島　多美子　広島市

宿澤　恵子　板橋区

山本　喜代子　練馬区

渡辺　典子　羽曳野市　　　　　合計40名

ツアー報告会寄付

中嶋　俊之　　　　江戸川区

根岸　寿　　　　　　神戸市

野本　佳子　　　　　新宿区

服部　栄子　　　　　豊島区

樋口　禮治　　　　　豊川市

匿名　　　　　　　　大田区

本山　京子　　　　　広島市

森山　昌樹　　　　　豊島区

箭島　多美子　　　　広島市

宿澤　恵子　　　　　板橋区

山本　喜代子　　　　練馬区

渡辺　典子　　　　羽曳野市

ツアー報告会寄付

合計40名

2012年9月7日～２0１3年2月28日までの会費・寄付納入者のお名前です（敬称略）

J　アイダル

青沼　酉子　　　　　 品川区

芦田　敦子　 　西宮市

阿部　節子　　 春日井市

飯田　幸子　　 足立区

逸見　裕一　　 さいたま市

井手　公平　　 北九州市

岩田　瑞枝　　 川崎市

江崎　博　　　 浦安市

岡田　典子　　 杉並区

大和田　義郎　 久喜市

幼きイエス会　 千代田区

柿坂　玲子　　 豊島区

柏村　忠志　　 土浦市

加藤　隆子　逗子市

祇園カトリック教会　広島市

木野　友義　岡山市

グエン・タック

小池　美恵子　国分寺市

佐竹　道子　茅野市

佐藤　政信　草加市

佐藤　みどり　練馬区

嶋田　弘志　町田市

末吉　偕子　清瀬市

武市　英雄　相模原市

武永　賢

多勢　三枝子　練馬区

中島　淑子　町田市

中嶋　俊之　江戸川区

根岸　寿　神戸市

野本　佳子　新宿区

服部　栄子　豊島区

樋口　禮治　豊川市

匿名　大田区

本山　京子　広島市

森山　昌樹　豊島区

箭島　多美子　広島市

宿澤　恵子　板橋区

山本　喜代子　練馬区

渡辺　典子　羽曳野市　　　　　合計40名

ツアー報告会寄付

**◆2013年支援申請書が届いています◆**

ジャパ・ベトナムに寄せられている、2013年支援申請の内容をご紹介します。

●ティエンボン・グループ／エイズ患者の薬、点滴、栄養補給に3,000ドル　●ビンフック省少数民族宿舎／宿舎運営費のためゴム園づくりに3,000ドル　●ダイハイ／村民の生活道路拡張に2,500ドル●バックハイ／20世帯の貧しい人の家建設に3,000ドル　●カマウ／１人暮らしの老人が住む家建設３軒に3,000ドル　●フンヒエップ／貧しい子どものために開いている小学校の運営費に2,500ドル　●カオバン省立病院／2県の保健衛生教育と酸素吸入器に4,500ドル　●ゲアン省の村診療所／携帯用超音波機と血液検査機などに3,000ドル

このほか3件の申請が見込まれています。現在の寄付金の状況から考えると、今年自力で申請できる額は最大で70万円と考えています。どのような割り振りにしていくのか今検討しています。

　私は1992年に初めてベトナムを訪問し1998年まで駐在した。ドイモイ政策で海外投資を呼び込み始めた時代で、私は投資案件を求めてベトナム各地を巡り歩いた。まだ憲法改正前、ASEAN加盟前、対米国通商開始前であり、発展前のベトナム。そこには私の持っていた途上国の常識とは全く違う世界がありました。

1.米ドルが流通する街：

途上国はどこも外貨の獲得に苦労し外貨の規制はことのほか煩い。ところがベトナムの国内では米ドル紙幣が堂々と街中で流通していた。店の価格表示も米ドルで書かれドル紙幣で支払うとなんとお釣りがドル紙幣でもらえる。こんな途上国は私の知る限り無かった。タンス預金の米ドルが当時10億ドルとも20億ドルとも言われ、「ベトナム政府は高額紙幣を海外に印刷頼むよりこの米ドルで代用している。」と冗談を言う。当時のベトナム紙幣の最高額は5千ドン紙幣、ほどなくして1万ドン紙幣が発行された。記憶が不確かだが当時は1米ドルが8千ドン程度だったと思う。

同様に金(ゴールド)が高額紙幣を代用していた。金の指輪が使われる事が一般的で、街中には金を売買する店が多くあり、どんな小さな店にも金の含有量を量る計器と重量を計量する機械があった。

2.治安のよい街

これほど治安のよい街は経験したことがなかった。アフリカ諸国でも先進諸国でも、比較にならないほどベトナムは治安が良かった。日本と同様に或いは日本以上に治安は良かったように感じた。勿論、掏りはいる、かっぱらいも闊歩する、悪餓鬼も路上で蠢いていたが、海外生活で意識的に持つ緊張感・警戒感が消えてしまう程。やはり民間に武器が出回っていない事かと思う。ザイール(コンゴ内戦)、ナイジェリア（ビアフラ内戦）等で武器が民間に出回り、武装強盗への警戒、心構えをいつも怠らないように考え生活していた世界とは全く違った。長期のベトナム戦争から持っていた私のベトナムへの先入観は打ち砕かれた。

3.本屋の街

よく本を読む人達だと感心した。シクロの運

転手も、路上の小物売りの小母さんも、体重計

計りの小父さんも、無論若い学生達もよく読んでいた。横から見ると内容は判らないが難しそうな本、漫画ではない。本屋も多く街にあり思った以上に揃っていた。でも地図は無かった。観光地図はあるのだが等高線図はどこにも無い。仕方なく日本で米国防総省作成の地図を購入した。無論政府に申請すればベトナムでも購入できるのだが、海外持出禁止でした。

4.信号のない街

ハノイ、ホーチミンの街中でも信号機が殆どありません。あっても点灯していませんでした。それだけ自動車の往来が少なかった。移動手段の主流はモーターバイク、自転車でありシクロも街中で走っていた。大通りを奔流のように流れ、この中を渡るのが慣れるまで一苦労でした。コツを掴むと気軽に渡れるようになります。日本から来られたある方はこの流れと人の渡るのを見て「流体力学の世界」と称していました。
郊外の幹線道路も驚かされます。１号線は穴だらけ、5号線は鉄道・車共用橋で３時間待ち、また各地の橋が無く、焼玉蒸気機関のボートに引かれる台船で渡るフェリーが活躍。船中子供たちのお土産売りが大活躍でした。

5.豊富な食材

街の市場に行けば豊富な食材が溢れ活気に満ちていた。鶏、豚、鳩、家鴨など各種肉類、海・河の魚介類、各種野菜類と非常に種類が多く日本のスーパーマーケットなど顔負け。主食の米も各産地米にもち米からジャポニカ、ロング米、屑米と多種多様な米が売られていた。果物は熱帯地方独特で熟した美味しい果物が季節ごとに売られ、堪能できた。朝早くから花の市場が開き多くの人が生花を自宅用に買っている。

　　21年経った今、都市には高層ビルが建ち広い道路が都市を結び自動車が走り回っている。洒落たアパート群、ゴルフ場、ホテル、病院、工業団地。大きく変貌した世界がある。しかし、発展の光の中に陰がある。ベトナムの成長の流れの中で取り残されている人々がベトナム各地にいる。我々のベトナムの草の根プロジェクトへの支援活動は、変わらずに今も必要とされています。

豊穣な自然と心豊かな人々の織り成すこのベトムが、私は大好きです。

（中野さんは11月の報告会に参加され、その後スタッフとして一緒に仕事をしています）

チャオ・ベトナム45号／2013.3.3）　　　　－２－

　　　　　　　　　　　　　　　　　　 　　 －３－　　　【チャオ・ベトナム45号／2013.3.3】